

ちょっと道徳

庭 坂 小 学 校
道 徳 便 り

No.6

平成27年10月8日(木)

ちょっと紹介、5の2の授業！

10月7日(水)5校時。5年2組の道徳の授業をご紹介します。

資料は、こんなお話でした。

「野球大会。次の大会への出場権をかけた大事な試合。同点でむかえた最終回の攻撃。ランナーが1塁に出たところで、星野君に打席がまわってきた。監督から出たサインは、バント。しかし、星野君は監督の指示に従わず、自分の判断で2塁打を打った。」



- ・5年2組
- ・菅野 裕教諭
- ・主題「約束や規則の尊重」
- ・資料「星野君の2塁打」
(東京書籍)

←星野君は、「きまりを破ってでも、2塁打を打ってよかったか」「きまりを守り、バントをすべきだったか」について、自分の考えをネームプレートを貼る位置で表現し、グループで話し合いました。

あなたならどう考えますか？「勝てたから、まあいいんじゃない？」「でも、きまりを破っていいの？」「星野君だって、悪いと分かっているけど、打ちたかったから。」など、いろいろな考えが出されました。最後の監督の言葉を紹介して終わりにします。「野球は、ただ勝てばいいんじゃないよ。健康な体をつくと同時に、団体競技としてチームワークの心を養うためのものなんだ。星野君はいいピッチャーだ。しかし、だからといって、チームの規則を乱した者をそのままにしておくわけにはいかない。」